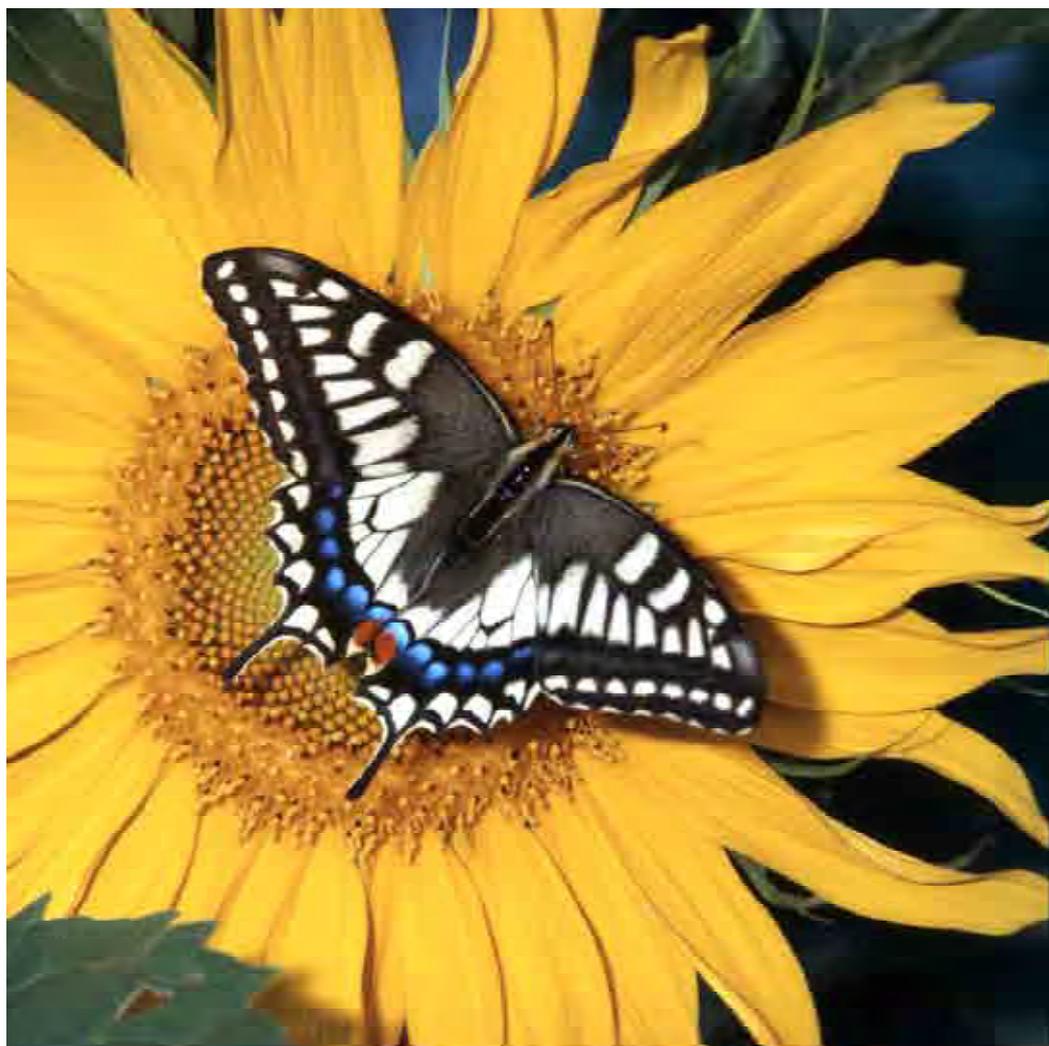


日本ビオトープ協会 2016

ビオトープ No. 38

特集「生態系インフラ」



ヒマワリとキアゲハ
(北海道雨竜郡幌加内町)
写真 内海 千樫 氏 提供



特定非営利活動法人

日本ビオトープ協会



目 次

目 次	頁
巻頭言	
グリーンインフラ・Eco-DRR・生態系インフラ 原 慶太郎	1
特別寄稿	
生態系サービスと人間の福利を仲介するインフラ：英国の取り組みから 木下 剛	2
シリーズ連載	
ビオトープのいきものたち -その24- エノキを食樹とする蝶たち 神垣 健司	6
会員・BA等投稿	
伝統的河川工法でアフガン緑化 -1- 後藤 恵之輔	8
群馬県立金山総合公園での里山再生事業の取組 羽賀 淳平	10
ビオトープ研修に参加して／2016年度ビオトープアドバイザー認定試験研修会ご案内 小川 歩水／協会事務局	12
協会活動状況	
各地区委員会<8地区>活動 計画・報告等 ／協会活動 総会・フォーラム報告 各地区委員長／協会事務局	13
第8回ビオトープ顕彰 委員長講評・各賞紹介	17
連載コラム	
「都市の虫たち」 第4回 ハチ編 立川 周二	20

◇表紙・裏表紙写真の説明◇

本号の表紙写真は、裏表紙写真ともに、幌加内町の内海千樫氏
がご自宅のビオトープで撮りためてきた生き物写真の中からご提
供頂きました。

- ・表紙:キアゲハはセリ科の植物で育つポピュラーなアゲハです。
- ・裏表紙:アカゲラは日本で一番ポピュラーなキツツキで、幌加内
では町の鳥になっています。
- ・内海千樫氏:北海道 幌加内ビオトープ研究会代表、日本ビオ
トープ協会会員。1978年より幌加内町在住、動物写真家であり、
動植物・昆虫などの写真撮影を通じて、その生態観察は欠かせ
ず、長年研究を続けてこられ、ビオトープに地道に取り組んでお
られます。

